

平成31年度 横浜市野七里地域ケアプラザPDCAシート 公表用
(事業計画書、事業報告書、事業実績評価)

— 総括表 —		
◆ 事業計画		
<input type="checkbox"/> 地域の現状と今後の方向性		
<input checked="" type="radio"/> 地域の現状 ・恵まれた自然環境の中、環状4号線に沿って戸建住宅地、集合住宅等で形成されている。 ・人口は、少子高齢化が進み世帯規模も小さくなる等地域住民特性が変化してきているが、元気な高齢者が多く地域サロン運営等の地域活動は活発である。今後も75歳以上の人口は増加が予想される中で、認知症や介護・医療に関する課題がある。 ・山坂が多い立地環境のため、買い物や通院の介助の必要性、緊急時の生活不安等が高まっている。 ・子育て世代は共働きが多く、「子どもの居場所づくり」や安心して子育てが出来る環境整備が求められている。		
<input checked="" type="radio"/> 今後の方向性 これらの介護・医療・生活支援のニーズに対応していくために、地域住民、医療・介護事業所、区役所、区社協、NPO、企業等が地域の課題を「我が事」として捉え、繋がっていくことで、「誰もが、いつまでも、どんなときも、自分らしくいられる地域 ～地域共生社会～」の実現を目指す。		
<input type="checkbox"/> 今年度の重点的な取組		
新規	継続	— 具体的な取組内容 —
■	<input type="checkbox"/>	子どもや障害者関係機関と共催で講座を開催し、効果的に地域住民への周知を強化するとともに、相談を繋ぐ機関としての連携も強化する。
■	<input type="checkbox"/>	介護事業所、NPO、民間企業等と地域住民を交えた情報交換を行い、地域の現状や課題を共有する。
■	<input type="checkbox"/>	自治会・町内会をはじめ、保健活動推進員、消費生活推進員等との共催事業を開催し、団体の活動を積極的に支援する。
■	<input type="checkbox"/>	地域住民をはじめ、店舗や関係機関等へ地域のキャラバンメイトと協同して、認知症サポーター養成講座を開催する。 また、開催をきっかけとして、参加者の中からキャラバンメイトの発掘を行う。
	<input type="checkbox"/>	■ ケアプラザの自主事業から立ち上げた買い物・付き添いボランティア団体が自主的な運営をしていけるよう、ケアプラザ全体で後方支援していく。
◆ 事業報告・事業実績評価		
<input type="checkbox"/> 振り返り		
<p>「今、地域に何が必要なのか」を職員は常に意識しながら地域住民や団体等と話し合い、密な連携を図りボランティア団体の立ち上げや事業を通し支援を行う事が出来た。また障がい、子どもについても専門機関との連携や地域住民への周知を行う事が出来た。次年度も地域の声に耳を傾け、事業や会議を開催し、様々な機関との連携を図りながらより住みやすい街づくりのお手伝いをしていきたい。</p>		
<input type="checkbox"/> 区からのコメント		
<p>高齢化や立地環境から生じている買い物や外出への支援といった地域課題に対して、住民と企業で移動販売の取組の立ち上げにつなげるなど、課題の解決に向けた取組を行って頂いています。元気な高齢者が多い点を生かし、ボランティア団体が自主的な運営を行っていけるよう、引き続き支援をお願いします。 子どもとその親を対象とした事業や、障がいの対する理解を促進する事業が十分でない現状を踏まえて、講座の企画実施がなされており、地域ケアプラザの場を生かした支援に取り組んで頂いています。</p>		

平成31年度横浜市野七里地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	○介護保険事業所を選択するにあたって、パンフレットやホームページ等で利用者に提示する。 ○様々な地域の社会資源を把握し、利用者にとって有益な情報提供を行い、選択できるようにする。	○虐待が疑われるケースにおいては、速やかに行政・関係機関と連携を図れるようにする。 ○個人情報を取り扱う際は、必ず職員二人で確認を行い、外部に漏れる事のないようにする。
実績	介護保険事業所を選択するにあたって、パンフレットやホームページ等を利用者に提示し、デイサービス事業所は見学後に選択頂いた。地域の社会資源を把握し、利用者にとって有益な情報提供を行い、選択できるようにした。	虐待ケースなし。個人情報を取り扱う際は、必ず職員二人で確認を行い、外部に漏れる事のないよう、配慮した。

2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業						居宅介護支援事業					
目標	○利用者の出来る事は最大限に発揮して頂けるよう働きかけ、最小限のサービスを提供し自立に向けた支援を行う。						○要介護状態の軽減及び重度化予防ができ、住み慣れた自宅での生活を継続できるよう支援する。					
職員体制	管理者1名						管理者1名(常勤兼務)・介護支援専門員2名(常勤専従1名・非常勤専従1名)					
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	203	203	204	195	198	196	85.5	88.5	86	86.5	84.5	90
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	198	197	190	201	196	191	91.5	91	91.5	92.5	92.5	92.5

令和元年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	19,380,555		19,380,555		19,380,555	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	0		0	701,700	△ 701,700	
雑入	0	0	0	466,568	△ 466,568	
印刷代			0	186,581	△ 186,581	
自動販売機手数料			0	230,560	△ 230,560	
その他			0	49,427	△ 49,427	コーヒー・ルート回収報奨金
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	23,780,724	0	23,780,724	1,168,268	22,612,456	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	12,387,500	0	12,387,500	9,607,690	2,779,810	
本俸	7,150,000		7,150,000	6,612,728	537,272	
社会保険料	2,025,000		2,025,000	1,030,836	994,164	
手当計	3,150,000		3,150,000	19,423,488	△ 16,273,488	
健康診断費	42,500		42,500	25,638	16,862	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	15,000	5,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額			0		0	
その他			0		0	
事務費	1,300,000	0	1,300,000	1,869,570	△ 569,570	
旅費	10,000		10,000	6,254	3,746	交通費・駐車場代
消耗品費	300,000		300,000	400,458	△ 100,458	名刺・封筒・各種申請書・トナー・事務用品・消耗品・ウエス
会議随費	100,000		100,000	71,363	28,637	コーヒー豆
印刷製本費	100,000		100,000	103,327	△ 3,327	コピー代
通信費			0	242,618	△ 242,618	電話・郵便・宅急便・ハカキ・切手
使用料及び賃借料	8,400	0	8,400	8,400	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0		0	
その他	8,400		8,400	8,400	0	自販機賃借料
備品購入費	100,000		100,000	369,740	△ 269,740	プロジェクター・ワイヤレスマイク・パソコン5台
図書購入費	50,000		50,000	87,712	△ 37,712	新聞
施設賠償責任保険	200,000		200,000	155,845	44,155	業務火災賠償制度・自動車保険・車庫火災賠償・火災保険休業特約・個人火災賠償制度・ケア・賠償保険
職員等研修費	50,000		50,000	3,324	46,676	研修交通費等
振込手数料	10,000		10,000	717	9,283	
リース料	100,000		100,000	170,979	△ 70,979	AEDレンタル・複合機・印刷機・シットタオル
手数料	10,000		10,000	12,495	△ 2,495	溶解処理手数料・収入印紙
地域協力費	70,000		70,000	54,714	15,286	地域祭事祝い金・敬老会・野七里テラスオープン慶弔費
その他	0		0	181,624	△ 181,624	7/1開庫への回収経費・音楽・多目的・拡大プロジェクター・印刷機・業務火災賠償・火災保険休業特約・個人火災賠償制度・ケア・賠償保険
事業費	306,000	0	306,000	1,414,681	△ 1,108,681	
運営協議会経費	42,000		42,000	19,713	22,287	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	1,394,968	△ 1,130,968	
その他			0		0	
管理費	3,278,653	0	3,278,653	2,193,466	1,085,187	
光熱水費	1,200,000		1,200,000	923,949	276,051	
清掃費	700,000		700,000	443,707	256,293	
機械整備費	500,000		500,000	181,661	318,339	
設備保全費	878,653	0	878,653	614,150	264,503	
空調衛生設備保守	200,000		200,000	121,622	78,378	
消防設備保守	100,000		100,000	60,812	39,188	
電気設備保守	100,000		100,000	49,088	50,912	
害虫駆除清掃保守	100,000		100,000	37,543	62,457	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	378,653		378,653	345,085	33,568	
共益費	0		0		0	
その他	0		0	29,999	△ 29,999	12条点検
修繕費	474,000		474,000	362,338	111,662	予算：指定額
公租公課	905,040	0	905,040	0	905,040	
事業所税			0		0	
消費税	905,040		905,040		905,040	
印紙税			0		0	
その他			0		0	
その他			0		0	
支出合計	18,651,193	0	18,651,193	15,447,745	3,203,448	
差引	5,129,531	0	5,129,531	△ 14,279,477	19,409,008	

自主事業費 収入	0	0	0	701,700	△ 701,700	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	1,394,968	△ 1,130,968	
自主事業 収支	△ 264,000	0	△ 264,000	△ 693,268	3,910,778	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	230,560	△ 230,560	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	230,560	16,862	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和元年度「野七里地域ケアプラザ」
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	22,549,297		22,549,297	17,963,801	4,585,496	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,200		154,200	118,935	35,265	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,480,000		5,480,000	4,055,079	1,424,921	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】	350,000		350,000	337,500	12,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	40,000		40,000	43,500	△ 3,500	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			0	0	0	
雑入	40,000	0	40,000	48,000	△ 8,000	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他	48,000		48,000	48,000	0	看護学部実習委託料
その他	0		0	0	0	
収入合計	28,613,497	0	28,613,497	22,566,815	6,046,682	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	36,881,500	0	36,881,500	17,963,830	18,917,670	
本俸	32,689,000		32,689,000	12,489,250	20,199,750	
社会保険料	3,480,000		3,480,000	2,643,271	836,729	
手当計	650,000		650,000	6,824,691	△ 6,174,691	
健康診断費	42,500		42,500	40,668	1,832	
勤労者福祉共済掛金	20,000		20,000	20,000	0	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	0		0	0	0	
その他	0		0	0	0	
事務費	3,553,000	0	3,553,000	1,126,277	2,426,723	
旅費	50,000		50,000	9,709	40,291	交通費・駐車場代
消耗品費	1,303,000		1,303,000	192,541	1,110,459	名刺・封筒、各種申請書・トナー・事務用品、消耗品、ウエス
会議滞在費	0		0	0	0	
印刷製本費	1,500,000		1,500,000	137,405	1,362,595	コピー代
通信費	150,000		150,000	227,935	△ 77,935	電話・郵便・宅急便・ハガキ・切手
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	202,180	△ 102,180	ワイヤレスマイク・パソコン3台
図書購入費	50,000		50,000	18,105	31,895	DVD
施設賠償責任保険	200,000		200,000	97,762	102,238	業務災害補償制度・自動車保険・車庫火災管理責任賠償・火災保険休業特約・個人貴重品賠償保険・ケアプラザ賠償保険・看護部賠償責任保険
職員等研修費	90,000		90,000	17,124	72,876	研修交通費等
振込手数料	10,000		10,000	129	9,871	
リース料	0		0	57,036	△ 57,036	複合機・印刷機・ジェットタオル
手数料	0		0	10,252	△ 10,252	溶解処理手数料
地域協力費	100,000		100,000	0	100,000	
その他	0		0	156,099	△ 156,099	リース回収経費・音楽・カプリ・区社協年会費他・ボランティア広聴・ハックアブ・ハードウェア
事業費	1,190,000	0	1,190,000	1,854,656	△ 664,656	
協力医	630,000		630,000	504,000	126,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	798,928	△ 698,928	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	151,000		151,000	162,435	△ 11,435	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	309,000		309,000	389,293	△ 80,293	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,080,797	0	1,080,797	712,209	368,588	
光熱水費	450,000		450,000	382,724	67,276	
清掃費	200,000		200,000	117,947	82,053	
機械警備費	100,000		100,000	48,289	51,711	
設備保全費	330,797	0	330,797	163,249	167,548	
空調衛生設備保守	50,000		50,000	32,329	17,671	
消防設備保守	50,000		50,000	16,165	33,835	
電気設備保守	50,000		50,000	13,048	36,952	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	9,979	40,021	
駐車場設備保全費	0		0	0	0	
その他保全費	130,797		130,797	91,728	39,069	
共益費			0	0	0	
その他			0	0	0	
修繕費	126,000		126,000	96,316	29,684	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	42,831,297	0	42,831,297	21,753,288	21,078,009	
差引	△ 14,217,800	0	△ 14,217,800	813,527	△ 15,031,327	

自主事業費 収入	390,000	0	390,000	381,000	9,000	
自主事業費 支出	560,000	0	560,000	1,350,656	△ 790,656	
自主事業 収支	△ 170,000	0	△ 170,000	△ 969,656	799,656	

管理許可 目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可 目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可 目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和元年度 地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:野七里地域ケアプラザ

令和2年4月1日～令和3年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入	0			2,000,000	1,842,594	157,406	14,000,000	11,268,545	2,731,455			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	事業・負担金収入			0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0			0			0			0			0
	収入合計(A)	0	0	0	2,000,000	1,842,594	157,406	14,000,000	11,268,545	2,731,455	0	0	0	0	0	0
支出	人件費	0		0	0		0	12,500,000	9,968,276	2,531,724			0			0
	事務費	0		0	150,000	902,362	-752,362	400,000	1,125,977	-725,977			0			0
	事業費	0		0		171,131	-171,131	400,000	364,880	35,120			0			0
	管理費	0		0	200,000	326,495	-126,495	400,000	192,068	207,932			0			0
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	利用者負担軽減額	0		0			0			0			0			0
	消費税	0		0			0			0			0			0
	介護予防プラン委託料						0			0			0			0
				0			0			0			0			0
				0			0			0			0			0
	その他			0	0		0			0			0			0
	支出合計(B)	0	0	0	350,000	1,399,988	-1,049,988	13,700,000	11,651,201	2,048,799	0	0	0	0	0	0
	収支 (A)-(B)	0	0	0	1,650,000	442,606	1,207,394	300,000	-382,656	682,656	0	0	0	0	0	0

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

横浜市野七里地域ケアプラザ

平成31年度 自主事業計画書・報告書

事業	1 地域活動交流事業	5 共催(1と3)
	2 地域包括支援センター運営事業	6 共催(2と3)
	3 生活支援体制整備事業	7 3事業共催(1と2と3)
	4 共催(1と2)	
事業の性質	1 優先的に取り組みが求められる事業	

対象者	1 高齢者	5 地域
	2 障害児・者	6 事業者
	3 養育者及び乳幼児	7 その他
	4 子ども・青少年	

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
1	野七里エリア協力薬局との情報交換会	H28	2 包括	1 高齢者	2・5	1 優先的に取り	地域高齢者が普段利用する近隣の薬局と情報交換の場を持ち、薬についての説明や問わり方について情報交換、共有を行い顔の見える関係を築き連携をスムーズに図れるようにする。	地域の協力薬局の方とケアプラザ職員が集り、最新情報の提供や地域の情報交換、勉強会等を行う。 6月、3月予定。 会場上永谷薬局13:30～15:00の予定。	1	6
2	認知症サポーター養成講座	H28	7 共催(1と2)	5 地域	1	1 優先的に取り	地域のキャラバンメイトと協力し、地域向けに認知症サポーター養成講座を開催する。	地域のキャラバンメイトと定期的に連絡会を開催し、サポーター養成講座の開催を企画していく。随時開催予定。シニアクラブ等に出向く予定。	3	119
3	野七里地域ケアプラザみんなで勉強会	H23	2 包括	6 事業者	7	1 優先的に取り	エリアの高齢者を担当しているケアマネジャーに集ってもらい、介護保険のみではなく様々な分野での知識を深めてもらう。	ケアマネジャーのみの勉強会と、多職種での勉強会の2回を開催する。8月ケアマネジャー勉強会、1月多職種勉強会開催予定。野七里ケアプラザにて開催予定。	2	43
4	野七里地域ケアプラザ民生委員さんと勉強会	H25	2 包括	5 地域	6	1 優先的に取り	野七里エリアの民生委員さんを対象に、学びの機会を作り情報交換の場とする。	上郷東地区、上郷西地区の共催で開催する予定。内容は、民児協と相談しながら決定する。野七里ケアプラザにて開催予定。	5	33
5	民生委員さんとケアプラザの情報交換会	H27	7 共催(1と2)	5 地域	1	1 優先的に取り	野七里エリアの民生委員との情報交換会を連携を密に行っていく為に引き続き行っていく。	地域ごとの民生さんを集ってもらい、地域情報や活動を通じて困っている事や近況などをお話いただき、助言や連携出来る事などを一緒に考えていく。9月～11月の間に各町会ごとに野七里ケアプラザにて開催予定。	5	33
6	民生委員さんと多職種の情報交換会	H27	2 包括	5 地域	1	1 優先的に取り	民生委員とケアマネジャーの双方がお互いの役割を理解し、地域の高齢者が安心して在宅で生活を送れるよう連携について考える。	事例検討等を行いながら顔の見える関係を強化して行く。その他、情報交換会の中で出てきた課題等も検討していく。9月開催予定。	1	32
7	新人ケアマネジャー勉強会	H22	2 包括	5 地域	6	1 優先的に取り	就労3年未満のケアマネジャーを対象に、新人ケアマネジャー研修を実施し、業務を行なう中で必要な知識や横の繋がりが出来るよう支援をする。また、様々なケアマネジャー向けの研修がある中で、区との連携をテーマにした勉強会や、事例検討会を茶区内6館共催で開催し、地域包括支援センターにケアマネジャーが気軽に相談しやすい場となるよう顔の見える関係作りを行う。	介護保険業務についての疑問や、日頃のケースへの関わりで困っている事等が少しでも解決出来るよう事例検討会や、制度の勉強会等開催する。内容については、茶区主任ケアマネジャー連絡会にて検討する。	2	25
8	多職種医療勉強会	H23	2 包括	1 高齢者	6	1 優先的に取り	昨年度、共催した茶区医師会医療連携室との勉強会で看取りについての講座を行ったが、大変分かりやすく、多職種が学び活用が出来ればと思今年度も共催する。	ACPについての講座を医師会相談室と共催で行う。自身の最後の場面においてサービス提供側と家族の調整を行う役割の重要性について学ぶ。4月10日開催予定。茶区医師会、会議室で実施予定。	1	33
9	イージー体操	H22	2 包括	1 高齢者	1	1 優先的に取り	地域の高齢者が要介護状態にならないために、運動機能の維持・増進を図る。毎週通うことで参加者との交流も深まり閉じこもりの予防にもつなげる。	腰痛・膝痛があってもできる体操。椅子に座って行える体操を運動講師の指導のもと行う。体操以外に季節のイベントを行い参加者の交流を深め、楽しみながら体操を継続できる様にする。	毎週火曜日	522
10	のしちり健康作り体操	H28	3 包括	1 高齢者	1・5	2 発展させるね	地域の高齢者対象の介護予防教室。筋トレでは体力的に続けられない人を主な対象者として、介護保険に繋がらない様に、介護保険サービスを利用していても、今以上にQOLを低下させずに改善を目標に参加してもらおう。	転倒予防、認知症予防、口腔リハを組み合わせて行う。次年度より会場を3箇所にして参加者増を目指す。全身の機能改善が出来る負担のそれ程無い体操と、笑いながら自然に認知症予防が期待出来るコグニサイズを主に行う。年に2回体組成計を使った測定会を行う。	月4回	294

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	参加人数
11	のしちり寄席	H28	4 包括	5 地域	5	1 優先的に取り	地域の人達に気軽に足を運んでもらい、楽しんでもらう。ケアプラザをもっと知ってもらい、必要な時に利用がいつでも出来る様な意識を持ってもらう。	慶應落研OB会5人の出演で落語を5席聞く。参加は事前申込制にするが、当日キャンセルの方もいるので、キャンセル待ちも随時受け、多くの人達に聞いてもらえる様に工夫する。	1	82
12	メンズ厨房	H27	5 包括	5 地域	7	2 発展させるね	男性限定の調理講座。初心者でも気軽に参加して料理を楽しんでもらい、社会参加の足がかりにしてもらう。	女子栄養大学の講師に依頼して行う。男性が興味を持ってもらえる一品料理を仕込みから丁寧に指導してもらう。	0	0
13	ぎゅっと詰まったはちみつの良い話	H27	6 包括	5 地域	1・5	3 発展させるね	興味を引く講座内容で、あまり講座には参加した事のない人達にも来てもらい、知らなかった事を学ぶ楽しさを味わってもらう。	はちみつの栄養や効能の他、ミツバチの生態についても話しをしてもらう。今年も昨年に引き続き上郷地区センターとの共催事業とする。	2	4
14	冷え対策講座	H28	2 包括	5 地域	1・5	4 発展させるね	冷えの対策を具体的に学んでもらう。自分の冷えのタイプを知り、食から日常生活の工夫まで、個別の対応が出来るようにする。	自らも冷えて体調を崩し、改善に取り組んだ講師を迎え4回の連続講座で実施する。自身の冷えの傾向を知り日常に取り入れて、継続できる対策を具体的に学ぶ。ヨガによる冷え対策も実技で行い、温湿布、足浴などもこだわりの方法を実践する。	4	30
15	地元ごひいき講座	H30	4 2 共催(1と)	5 地域	1・7	5 発展させるね	ケアプラザ産の野菜を使い、季節感を楽しみながら料理実習を行う。ケアプラザでの園芸にも興味を持ってもらい、ボランティアとして活動してもらう事も目的とする。	ケアプラザ産の野菜と地域の野菜を使い、旬の味を楽しんでもらう。講師に浜野菜コンシェルジュでもある町の先生をお願いし、地域野菜についても話しを聞きながら、地元野菜の良さを認識してもらう。	4	44
16	医療講座	H27	2 包括	6 地域	1・5	1 優先的に取り	新聞やテレビ等で知る知識だけではなく、より身近な情報や対策、予防法等を、地域の専門家から生の声で身近に聞く機会とする。	南部病院歯科医師の顎関節の講座と排尿障害の講座を関連会社の使い方講座も交えて実施したい。開催場所は、ケアプラザと地区センターを交互にする。	2	50
17	スリーAなずなの会	H23	4 2 共催(1と)	7 地域	1	2 発展させるね	地域の認知症の方でも集える場所づくり。地域におけるスリーAの活動場所づくり。	地域交流との共催事業。新規の参加者の募集や活動プログラムの提案等、継続した活動支援を行い、会の活性化を図る。	20	188
18	のしちりほっこりカフェ	H27	1 流地域交	5 地域	1・7	2 発展させるね	高齢者を中心に、誰もが気軽に出来る居場所作りと引きこもり防止や仲間づくり、集いの場の提供と共に、ボランティアの育成をめざす。アンケートで参加者の希望を聞きながら事業の内容を決定。近い将来、より地域に密着した事業となるよう地域の方が主体となって運営する体制に持っていく。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場:野七里地域ケアプラザ ・1年を通して5回程度実施(今年度は5月・8月・10月・1月・3月)地域の方達が気軽に集えてお茶やお菓子と共に演芸や歌を楽しむ。ケアプラザからのお知らせや健康に関する講座も開催。	4	247
19	パソコン講座	H23	1 流地域交	5 地域	1・7	1 優先的に取り	地域の方にむけたパソコンの技術習得と地域の方同志の交流を図る講座。技術の習得による生きがい作りや仲間づくりもめざす。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場:野七里地域ケアプラザ ・年2回(6月・11月) ・貸室利用団体が講師となり、6月はちらし、11月は年賀状の作り方の講座を開催。	2	46
20	歌声喫茶	H22	1 流地域交	5 地域	1・7	1 優先的に取り	歌う事が好きな方が多い地域柄や参加者が多く参加希望の多い「歌の事業」をまとめて月毎に内容を変え展開していく。地域の方の居場所作りやお腹の底から声を出す事による健康作りを目的に一人でも多くの方が楽しい時間を過ごして頂けるような内容にしてい。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場:野七里地域ケアプラザ/庄戸コミュニティハウス・せしモホール上郷 ・年4回(5月・7月・10月・1月) ・アコーディオンの伴奏にあわせて、昔懐かしい歌を皆で歌う。講師の話術も魅力のひとつ。	4	150
21	昭和歌謡で昔に帰ろう	H30	1 流地域交	5 地域	1・7	1 優先的に取り	歌う事が好きな方が多い地域柄や参加者が多く参加希望の多い「歌の事業」をまとめて月毎に内容を変え展開していく。地域の方の居場所作りやお腹の底から声を出す事による健康作りを目的に一人でも多くの方が楽しい時間を過ごして頂けるような内容にしてい。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場:野七里地域ケアプラザ ・年4回(4月のみ決定) ・元レコード会社勤務の講師がレコードをかけながらその当時の時代背景を語る。参加者は歌っても聴いてもどちらでも自分のスタイルを楽しむ。歌声喫茶と抱き合わせで実施	2	46
22	ボランティア交流会	H23	1 流地域交	5 地域	7	1 優先的に取り	ケアプラザの事業などで活動している個人・団体のボランティア同志の交流と情報交換の場とする。また、ケアプラザや近隣施設でのボランティア情報の周知も行う。	・ケアプラザを拠点にボランティア活動をしている個人及び団体。 ・会場:野七里地域ケアプラザ ・年1回 ・ボランティア同志の交流と情報交換	中止	0
23	よこはまシニアボランティアポイント登録研修会	H21	1 流地域交	5 地域	1	1 優先的に取り	よこはまシニアボランティアポイントの啓発及び制度を使ったボランティア活動に結びつける。	・横浜市内在住の65歳以上の方 ・会場:栄区内各地域ケアプラザ ・よこはまシニアボランティアポイントの規定に沿った研修会を区内6館の地域ケアプラザで年に1回持ち回りで実施する。	1	8
24	げんきっこひろば	H22	1 流地域交	4 子ども	3	2 発展させるね	地域の子育て支援の一環として、親同士との交流と子供が集団生活(幼稚園・保育園)を始める前のステップとした気軽に出来る居場所として開催する。	・地域の未満児とその保護者 ・会場:野七里地域ケアプラザ ・毎週1回(祝日は除く)に実施。 ・年3回の食事会や春の遠足、にこりんくとの共催事業、四季折々の行事を地域のボランティアと共に行う。子どもの少ない地域での親の情報交換の場としても貴重な場になっている。	43	642

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
25	ほのぼのコンサート	H22	1 地域交	5 地域	1 ・ 2 ・ 4	1 に 取 り 優 先 的 組 み	多世代交流を目的としたコンサート。ボランティアの演奏にあわせて皆と一緒に懐かしい曲から子ども達の好きな歌を歌ったり踊ったりしながら交流を深める。	・近隣保育園・貸室利用団体・近隣施設地域の方 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・年2回 ・多世代交流を目的としたコンサート。園児・貸室団体・近隣施設利用者が練習の成果を披露。	1	97
26	障がい児余暇支援事業「このこ」	H24	1 地域交	2 障害者	5	1 に 取 り 優 先 的 組 み	地域の障がいのある小・中学生のための余暇支援事業。家庭と学校と放課後デイだけで過ごす事の多い子供達に地域と関わる場を作る。	・栄区および近隣の障がいのある子供達 ・年1回 ・中野地域ケアプラザ・小菅ヶ谷地域ケアプラザ・サポーターセンター等との共催で小学高学年から中学の発達障がいなどの障がいのある子供を対象に食事作りや音楽レクなどを実施する。	3	21
27	栄区若年性認知症の人と家族を支える会	H23	(1 ・ 2 ・ 2) 共催	5 地域	2	1 に 取 り 優 先 的 組 み	若年性認知症の当事者とその家族の為に。当事者同志の交流と家族の悩みの相談や情報交換の場として開催する。	・区域問わず若年性認知症当事者とその家族 ・会場：野七里地域ケアプラザ/小菅ヶ谷地域ケアプラザ ・年3回「美風の会」として集いを開催する。事務局会議は月1回。「認知症の人と家族の会」の方達や、長介をされている人達が、自分の経験を基に新規の方の相談にのったり体験を語りたりして情報交換を行っている。当事者は事務局スタッフとゲームをしたりカラオケをしたりと楽しい時間を過ごす。	3	148
28	認知症サポーター養成講座	H30	1 地域交	5 地域	1 ・ 4	1 に 取 り 優 先 的 組 み	認知症の事を正しく理解してもらう事で、認知症になっても普通の暮らしができるように、周りが出来る事、本人が出来る事を考えてもらう。	地域のキャラバンメイトと共催で、地域に向けて認知症の正しい理解の為の講座を開催する。	3	115
29	あなたの地域デビュー応援します	H30	1 地域交	5 地域	1 ・ 2	1 に 取 り 優 先 的 組 み	地域やケアプラザの自主事業で新たにボランティアとして活動してくれる人の発掘を目的とする。	・上郷東・西地区 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・年1回3回講座 ・食(茶室)・障がい、災害の3つのテーマでボランティアとしての知識や心構えを専門機関に講義してもらう。	0	0
30	福祉教育	H30	1 地域交	4 子ども	5	1 に 取 り 優 先 的 組 み	地域の学校に通う子供達への福祉啓発・地域と学校とのつながりを作る。福祉教育を通しての子どもみんなが特別なものはない事を知って貰い自分達に何が出来るか考えてもらう。	・庄戸小学校 ・地域の学校の要請に応じて、区社協・地区社協と共催で実施。高齢者が多い地域柄を考慮して今年度は認知症サポーター養成講座を開催したい。	2	143
31	のしちり花カフェ	H31	1 地域交	5 地域	7	2 を 展 開 し な が ら	花をメインに地域の方達の仲間づくりと生きがい作りをめざす。月1回の講座を1年間実施した後、自主化をめざす。ケアプラザの園芸ボランティアにつなげるのも目的の一つ。	・上郷東・西地区 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・1ヶ月に1回開催 ・月によってテーマや材料を変え花に親しんでもらう。会場にお茶を飲み、講師や参加者同士会話も楽しみながらゆったりとした時間を過ごす日頃のストレス発散の場とする。	11	120
32	初心者向けのパソコン講座	H31	1 地域交	5 地域	1	2 を 展 開 し な が ら	ケアプラザのパソコン講座に参加された方々の希望を基に、新しく全くの初心者向けの講座をかいさい、自主化をめざす。そこから地域に向けたボランティア活動にも繋げる。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場：野七里地域ケアプラザ ・月2回(第2・4火曜日)パソコン横濱の方を講師に迎えて、パソコンを初めて触れる方達への講座を行う。基礎から段階を過ぎてインターネットや写真の取り込みなどパソコンを使ってやりたい事が出来るよう指導してもらう。	19	264
33	ヨガ講座	H31	1 地域交	5 地域	1 ・ 7	2 を 展 開 し な が ら	年齢問わず人気のヨガを通して健康作りと世代を超えた交流をめざす。講座終了後は自主化予定。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場：野七里地域ケアプラザ ・全10回の講座を2回開催予定。 ・地域の講師の指導を受けながら、ヨガのポーズや呼吸法で健康な身体作りをめざす。	36	1,017
34	野七里散歩♪～第1歩～	H31	1 地域交	5 地域	1 ・ 7	2 を 展 開 し な が ら	歩く事からの健康作りをめざす。よこはまウォーキングポイントの利用や地域の史跡めぐり、スマホを使った写真撮影などウォーキング以外の事業とも関連付けを行い、事業に広がりを持たせる。次年度自主化予定。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場：野七里地域ケアプラザ ・今年度3回実施(1回目は5月) ・予定歩歩け歩けの会の方達にご協力頂いて、最初は正しい歩き方や柔軟体操など基礎的な事から教えてもらいながら本格的に外に出かける。	2	36
35	地元ごいいき講座	H30	(1 ・ 4 ・ 2) 共催	5 地域	1 ・ 7	1 に 取 り 優 先 的 組 み	地域の人達のニーズが多い料理教室を今年度はテーマを決めて開催する。男性限定の講座や一人暮らしのための講座など地域の課題となっている事に焦点をあてて開催予定。	・上郷東・西地区 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・全4回実施予定。地元野菜を使い、はまふんど・こんしるじゆの講師に栄養バランスを考えた、身近な食材でできる料理を教える。	4	44
36	ママの講座	H31	1 地域交	5 地域	3	1 に 取 り 優 先 的 組 み	げんきっころばのアンケートで希望の多かった料理講座から得に人気のパン教室を開催する。子育てでなかなか時間の取れないお母さん達のストレス発散や新しい仲間づくりをめざす。	・上郷東・西地区およびげんきっころば参加者 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・1回開催。地域の子育て中の母親に向けて子どもと一緒に作るような講座でおもしろい作りも行う。講座の間は子育てから離れて、パン作りで没頭してもらう為保育をつけるか曜日または日曜日に設定する。	0	0
37	小学生の保育士体験	H24	1 地域交	4 子ども	5	1 に 取 り 優 先 的 組 み	次世代育成の観点から、上の子が下の子の面倒をみる事により、優しくいたわり、心の豊かさを育み我慢することを覚えてもらう。体験を通じて将来子供に関する職業に就くきっかけになる事も視野に入れる。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場：上郷保育園/ふあみりーさぼーと・のあ ・1回(夏休み期間中に2日間) ・近隣の小学生に上郷保育園・ふあみりーさぼーと・のあ園児達と保育士体験として2日間、各1時間程度交流したり、保育士のお手伝いをしたりする。	2	26
38	夏の夕べに親子でバドミントン	H27	1 地域交	4 子ども	5	1 に 取 り 優 先 的 組 み	親子で身体を動かす時間と場所を共有し、同じ種目を競技することで、お互いに忙しく不足しがちな親子のコミュニケーションの機会の提供と、ケアプラザに馴染みのない世代への周知啓発を目的とする。	・上郷東・西地区(地区外でも可) ・会場：上郷地区センター(共催) ・年1回、3日連続講座で行う。 ・地域のバドミントン講師に指導を依頼し、最初の2日間は親子でラリーを行ったり、打ち方の指導を受け、最終日に親子チームでの対抗戦を行う。	3	61
39	小学生のための体験講座	H31	1 地域交	4 子ども	5	1 に 取 り 優 先 的 組 み	子供たちに様々な体験を通して興味を持ってもらう。日頃学校や家庭で体験できないワクワクするような講座を開催し、色々なものに興味を持ってもらう機会を提供する。	・上郷東・西地区 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・年1回長期休みの時期に開催 ・科学や料理など専門の講師に来てもらい実際に体験しながら学ぶ。	1	16
40	DIY子ども工作教室	H30	1 地域交	4 子ども	5	1 に 取 り 優 先 的 組 み	子ども達の自由な発想で好きな物を作ってもらう。物づくりの楽しさと達成感を感じてもらう。	・上郷東・西地区 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・年1回6月開催 ・自分の好きな木片を使い、自由に工作してもらう。	1	26
41	お互い様で持ちつ持たれつ	H31	1 地域交	5 地域	1 ・ 2	1 に 取 り 優 先 的 組 み	障がいのある人達を特別扱いせず同じ地域に住む人として捉えてもらう。その上で当事者の話を聞きながら何が必要なのか、何が出来るのかを考えてもらう。	・上郷東・西地区 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・年1回 ・高齢者に目が行きがちに地域にむけて障がいのある方達への理解と支援を広める。	2	44

番号	事業名	開始年度	事業	主な対象者	従たる対象者	事業の性質	事業目的	事業内容・実施時期	実施回数	延べ参加人数
42	認知症予防野七里スリーA「なすなの会」	H26	(1と2)共催	1 高齢者	5 . 2	せ 2 る 発 ね 展 ら 示 い さ	認知症予防サロンとしてスリーAゲームを行い、自らの認知症予防と認知症への理解を深める。	・上郷東・西地区 ・会場：野七里地域ケアプラザ ・第2・4木曜日 「あかるく頭をつかって、あきらめない」を標語に楽しく笑いながら、優しい雰囲気の中でリーダー2名が中心となって様々なスリーAゲームのプログラムをおこなう。	20	188
43	野七里地域ケアプラザ10周年記念祭	H31	1 流 地 域 交	5 地 域	1 . 2 4 . 3	に 1 取 優 り 組 先 的	ケアプラザ開設10周年を記念して、地域の方に日頃の感謝を込めた御礼のイベントを開催する。	・地域の方に向けて、感謝の気持ちと地域の課題解決のきっかけになるかもしれないようなイベントを開催する予定。 ・11月開催予定	1	263
44	権利擁護相談会	H30	2 包 括	5 地 域	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	毎年継続して行われている栄区内で権利擁護が必要な方への支援として、福祉士分科会にて企画。	栄区包括支援センター社会福祉士分科会の共催事業。相続や遺言、成年後見等について、司法書士に気軽に相談できる個別相談会。	1	4
45	男性向け講座	H28	3 操 業 体 制 整 備 生 活 支	5 地 域	1	に 1 取 優 り 組 先 的	地域の活動の担い手不足の課題が多く上げられているため、高齢者の生きがいづくりになるようボランティアの募集育成に努める。特に男性をターゲットに社会参加のきっかけづくりを目的とする。	野七里助っ人隊と共催で男性を対象に、3回シリーズで講座を行う。	0	0
46	上東サロン見守り交流会	H26	(1と3)共催	5 地 域	5	に 1 取 優 り 組 先 的	上郷東地区の福祉活動の要としてのサロンの活動を通して、地域の課題を検討しまちづくりを行うと共に、他のサロンとの情報交換により普段の活動に活かしていく。	・上郷東地域見守りネットワーク後方支援 ・10月実施予定 ・平成30年度に行ったアンケート結果とサロン見守り交流会の情報交換から上がった地域の課題を各サロンや、地区社協の方々などと検討していく。	1	31
47	上郷西地区サロンボランティア交流会	H28	(2と3)共催	5 地 域	5	に 1 取 優 り 組 先 的	上郷西地区のサロンの活動者と、上郷西地区社協の方と、サロンの抱えている課題や地域の課題を共有し、連携して何が出来るかを考える。	・上郷西地区つながるプラン推進委員会後方支援。 ・5月31日、1月実施予定。昨年度完成したサロンマップをもとに、ケアマネジャーとの情報交換を行う。	2	73
48	サロン内消費者被害対策講座	H30	2 包 括	5 地 域	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	消費者被害から身を守る事を事例を知る事で未然に予防できる様、注意喚起し、また手口を知って頂くこと、また地域毎に狙われている事を知り近隣で注意をし合える環境作りを促す。	①近隣地域での消費者被害が多発している。②警察署生活安全課に依頼し消費者被害DVDを紹介、事例を説明しながら注意喚起を行う。また近隣地域で起こった被害の手口も社会福祉士より紹介を行う。③地域のサロン主催者やパトロール隊と一緒に劇や事例を紹介し注意喚起を行う。④地域のサロンにて、消費生活推進員と注意喚起を行う。	2(他1回は中止)	66
49	介護者のつどい	H24	2 包 括	5 地 域	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	主に認知症の方を介護しているご家族を対象に、グループワークや話し合いを行う。介護者の精神的な負担の軽減を目的とした介護者同士の情報交換や話し合いの場。	年間3回、認知症の人と家族の会に講師を依頼し、家族同士で意見交換を行った。それぞれの悩みについて助言しあえる場を提供する。	3	30
50	介護施設の選び方	H30	2 包 括	5 地 域	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	現在介護をしている方や、高齢になって施設入所を検討している方、またはそのご家族に対して介護施設の種類の入居の手続きについて情報提供する。	介護施設の紹介から入居手続きまでを支援している企業に講師を依頼し、入所施設の選び方や入所手続きについての講演会を行う。	1	28
51	介護施設バスツアー	H30	2 包 括	5 地 域	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	要望の声が上がっていたバスツアーだが、昨年実施後も好評だった。近隣に居住していても内部を知る機会が少なく、また職員が連れ添う事で要介護等の当事者の方も一緒に見学する事を可能とする。	前週に行われる介護施設の選び方に続き、日頃地域の方より要望の多かった近隣施設の見学会を開催。老健・特養等の施設を見学し各職員より説明を受ける。	1	23
52	行政書士による出張相談所	H26	2 包 括	5 地 域	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	身近な法律の専門家が成年後見制度や、遺言の書き方、相続手続き等の相談に応じる権利擁護目的の個別相談。	地域の行政書士の協力のもと、毎月1回定期的に開催する。1回の相談につき30分程度を目処とし、無料で相談に応じている。	9	17
53	介護者勉強会～認知症を学ぶ～Part I	H31	2 包 括	5 地 域	1 . 5	せ 2 る 発 ね 展 ら 示 い さ	年3回行われている『介護者のつどい』参加者の中から、自身の経験から介護者を支える為の支援を増やしたい、情報収集が必要との声があがった為、次年度に向けた取り組みの第一弾。	『認知症の方と家族の会』に相談し、HPからの抜粋やDVDを使った勉強会を中心に講義を行う。	1	24
54	介護者勉強会～認知症を学ぶ～Part II	H31	2 包 括	5 地 域	1 . 5	せ 2 る 発 ね 展 ら 示 い さ	Part Iに続き、有志の先輩介護者の話をしながら必要な情報や『気づき』を提供。介護者が一人で抱え込まずに、これを機への相談の機会にも繋げる。次年度に向けた取り組みの第二弾。	・2時間の講座を開催し介護者への情報提供から質疑応答・グループワーク等、今後の交流に繋がる形式を考えている。次年度の向け、介護者のつどい参加者を中心に、定期開催を目指す。	1	20
55	Part①これから、そして最期のときを迎えるための備え	H31	2 包 括	1 高 齢 者	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	来月開催されるエンディングノート講座との連続講座。ファイナンシャルプランナー兼司法書士事務所の、豊富な他地区の講座開催内容を生かした、分かり易いシニアライブ講座。	高齢者の方々が今後の生活に向けた備えとして、『後見制度』『民事信託』という選択肢の紹介を行う。また、自身の相続人は誰になるのかを確認し、『相続』『遺言』について考える。	1	18
56	Part②エンディングノートの活用	H31	2 包 括	1 高 齢 者	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	前回行われた老い支度セミナーに引き続き、地域の葬儀社に講師を依頼し、エンディングノートを追いつながら遺言や相続、葬儀費用などのついての老い支度を目に見る形に着手する事を目的とした。	先月に引き続き第二弾。自身の今後を考える『栄区改定版 最新エンディングノート』先月の講義を振り返りつつ取り組む。残される家族のために、そして自分自身の今を生きる為にエンディングノートの周知と推進を行う。	1	20
57	終活いろいろ～自分に必要な手段を見極めましょう～	H31	2 包 括	1 高 齢 者	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	様々な情報の中で正しく理解する。後見制度や身元保証を中心に『もしもの備え』を弁護士からの提案。講座終了後の個別相談(各20分)も提供する。	高齢による金銭管理の不安、判断能力低下、詐欺等の犯罪被害、遺言、遺産相続等々、シニアライフにおける心配事に対する手段を見極める為の弁護士からの情報提供。三人の弁護士が参加。	1	23
58	ケアマネジャーが教える『介護保険って何？』	H31	2 包 括	1 高 齢 者	1 . 5	に 1 取 優 り 組 先 的	前年度のアンケート調査にて、次回以降希望講座に介護保険の要望が多かった為、開催する。実情を提供する事で理解と共に介護予防への意識づけにも繋げる。	ハートページを利用し普段よく話題になるケアマネジャーへの質問事項を交え、分かり易く基本を説明する。また自立の方へ介護予防・健康づくりを提案する。	0	0

